

授業科目	*助産診断・ケア学VI(健康教育演習)				単位	2		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	MI21206J		
開講年次	1	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1			
担当教員	古賀 玉緒、山田 恵、前田 幸、新郷 朋香、杉浦 絹子							
授業概要	<p>本科目では、周産期やその他のライフステージにある対象への健康教育の意義・技法を学習する。既習の科目で学んだ知識や技術を活用し事例をもとに企画書や指導案、媒体を作成し実施する。その中で、健康教育に必要な知識や技術を修得する。</p> <p>また、課題に取り組むことで、各ライフステージの対象に必要な指導の視点を学習する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康教育の理論や意義、技法について理解できる。 2. 周産期および各ライフステージの対象に対する健康教育の企画・指導案を根拠をふまえて作成できる。 3. 思春期の対象者や妊娠期・産褥期の対象への健康教育(保健指導)の企画・運営を意欲をもって主体的に取り組むことができる。 4. 受胎調節実地指導員として必要な基本的な知識や保健指導の方法を根拠をふまえて説明できる。 5. 乳幼児を持つ母親の健康教育の課題解決について意欲的に取り組むことができる。 6. 倫理的配慮をふまえた健康教育を安全・安楽に実施できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	10	10	40	20	20	100	
知識・理解 (DP1-1)			10		10		20	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)		10			10		20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				10		20	30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)				10			10	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				20			20	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<p>標準的なレベルに達したうえで、既習の学習を活用し、具体的で実用可能な指導案、企画書が作成できる。</p> <p>また、健康教育の演習では、対象やコミュニケーションを図り、対象者の状況をふまえ倫理的配慮をしながら展開できる。</p>				<ol style="list-style-type: none"> 1. 思春期・妊娠期の対象に対する健康教育の企画・指導案を基本をふまえて作成できる。 2. 産褥期の対象に対する健康教育の指導案を根拠をふまえて作成できる。 3. 思春期・妊娠期・産褥期の対象への行う健康教育を意欲をもって主体的に取り組むことができる。 4. 対象のニーズにそった健康教育を安全・安楽に実施できる。 5. 受胎調節実地指導員として、基本的な知識や保健指導の方法を根拠をふまえて説明できる。 				

			6. シニア世代や乳幼児を持つは母親の支援について意欲的にとりくみ説明できる。	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:健康教育計画の概要と目的 (古賀 玉緒) マタニティサイクルにおける健康教育について解説する。	講義	復習:該当部分を復習する。	30
2	テーマ:企画書・指導案の作成方法 (古賀 玉緒) 企画書とはなにか、また、作成方法について解説する。 企画した内容にもとづいた保健指導案の作成方法、実施および評価(評価表)について説明する。	講義・ ディスカッション	復習:該当部分を復習する。	60
3	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香) 1)保健指導案作成 (1)妊娠経過と妊娠中の過ごし方・マイナートラブル (2)妊娠中の異常予防と早期発見 (3)妊娠期の栄養・運動・休息 (4)分娩の準備について 各指導項目の指導内容や方法を概説する。	講義 演習	復習:テーマ・対象者にあつた 企画書・指導案を考える。	60
4	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香) 2)保健指導案作成 企画書を作成する。	演習	予習・復習:テーマ・対象者にあつた 企画書を考える。	60
5	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香) 3)保健指導案作成 指導案を作成する。	演習	復習:テーマ・対象者にあつた 企画書・指導案を考える。	60
6	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香) 4)保健指導案作成 担当教員の助言を活かし、指導案の修正を行う。	演習	予習・復習:テーマ・対象者にあつた 指導案を考える。	60
7	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香) 5)保健指導案作成 担当教員の助言を活かし、指導案の修正を行う。	演習 ディスカッション	予習:プレゼンテーションの準備 をする。 復習:発表で得られた助言を 通り入れ修正する。	60
8	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香) 6)保健指導案作成 担当教員の助言を活かし、指導案の修正を行う。	演習 ディスカッション	予習:プレゼンテーションの準備 をする。 復習:発表で得られた助言を 通り入れ修正し期日までに提出 する。(日程は講義内で提示する)	60
9	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香、古賀玉緒) 1)保健指導プレゼンテーション	演習・ ディスカッション	予習・復習:テーマ・対象者にあつた 指導案を考える。	60
10	テーマ:妊娠期の保健指導 (前田幸 山田恵 新郷朋香、古賀玉緒) 2)保健指導プレゼンテーション	演習・ ディスカッション	予習・復習:テーマ・対象者にあつた 指導案を考える。	60

11	テーマ:産褥期の保健指導 (古賀玉緒 山田恵 新郷朋香) 1)保健指導案作成 指導案の内容を検討する。	演習	復習:テーマ・対象者にあった指導案を考える。	60
12	テーマ産褥期の保健指導 (古賀玉緒 山田恵 新郷朋香) 2)保健指導案作成 指導案・教材を作成する。 担当教員の助言を受け指導案を修正する。	演習	復習:テーマ・対象者にあった指導案を考える。	60
13	(古賀玉緒 山田恵 新郷朋香) 3)保健指導案作成 指導案・教材を作成する。	演習	復習:テーマ・対象者にあった指導案・教材を考える。	60
14	テーマ:産褥期の保健指導 (古賀玉緒 山田恵 新郷朋香) 4)保健指導案作成 指導案・教材を作成する。	演習	復習:テーマ・対象者にあった指導案・教材を考える。	60
15	テーマ:産褥期の保健指導 (古賀玉緒 山田恵 新郷朋香) 5)保健指導案作成 指導案・教材の作成および指導の練習を行う。	演習	復習:テーマ・対象者にあった指導案・教材を考える。	60
16	テーマ:産褥期の保健指導 (古賀玉緒 山田恵 新郷朋香) 6)保健指導案作成 指導案・教材の作成および指導の練習を行う。 担当教員の助言を受け指導案を修正する。	演習	復習:テーマ・対象者にあった指導案・教材を考える。	60
17	7)保健指導案作成 指導案・教材の作成および指導の練習を行う。 担当教員の助言を受け、指導案を修正する。	演習 ディスカッション	復習:テーマ・対象者にあった指導案・教材を考える。	60
18	テーマ:産褥期の保健指導 (古賀玉緒 前田幸 山田恵 新郷朋香) 1)保健指導チェック 退院後の母児の生活に関する指導を実施する。	演習 ディスカッション	予習:保健指導の準備をする。復習:た助言を取り入れ修正する。	60
19	テーマ:産褥期の保健指導 (古賀玉緒 前田幸 山田恵 新郷朋香) 2)保健指導チェック 退院後の母児の生活に関する指導を実施する。	演習 ディスカッション	予習:保健指導の準備をする。復習:た助言を取り入れ修正する。	60
20	テーマ:乳幼児をもつ母親への継続支援 (古賀 玉緒) 1)保健指導案作成 乳幼児健診時のケア計画を作成する。	演習	復習:テーマ・対象者にあった計画・教材を考える。	60
21	テーマ:乳幼児をもつ母親への継続支援 (古賀 玉緒) 2)保健指導発表 乳幼児健診ケア計画を発表・指導のポイントを共有する。	演習 ディスカッション	予習:プレゼンテーションの準備をする。	60
22	テーマ:思春期の健康支援 (外部講師、森谷 由美子) 1)集団指導の方法を学ぶ DV・デートDV 予防教室における健康教育の	講義 演習	予習・復習:該当部分の学習を進める。	60

	実際を解説する。			
23	<p>テーマ:思春期の健康支援 (外部講師 森谷 由美子)</p> <p>2)集団指導の方法を学ぶ。 DV・デートDV 予防教室における健康教育の 実際を解説する。</p>	講義	予習・復習:該当部分の学習を進める。	60
24	<p>テーマ:思春期の健康支援 (山田恵 他)</p> <p>思春期の健康教育の概要について解説する。 健康教育の実施についてオリエンテーションを行う。</p> <p>思春期教育の実施に向けて企画書を作成する。 (1)身体・心の変化 (2)人工妊娠中絶 (3)避妊法 (4)セルフケア等</p>	講義 演習	予習:思春期教育について自己の意見をまとめる。(詳細は講義の中で提示する)	60
25	<p>テーマ:思春期の健康支援 (山田恵 古賀玉緒)</p> <p>1)保健指導企画書作成 担当教員の助言を受け思春期教育企画書を作成する。</p>	講義 演習	予習・復習:テーマ・対象者にあつた企画書・指導案を考える。 プレゼンテーションの準備をする。	
26	<p>テーマ:思春期の健康支援 (山田恵 古賀玉緒)</p> <p>2)保健指導企画書作成 担当教員の助言を受け思春期教育企画書を作成する。</p>	演習	予習・復習:テーマ・対象者にあつた企画書・指導案を考える。 プレゼンテーションの準備をする。	
27	<p>テーマ:思春期の健康支援 (山田恵 古賀玉緒)</p> <p>3)教材・資料作成 担当教員の助言を受け思春期教育にて活用する教材・資料を作成する。</p>	演習	予習:プレゼンテーションの準備をする。 復習:学んだ点・気づいた点をまとめる。	
28	<p>テーマ:思春期の健康支援 (山田恵 古賀玉緒)</p> <p>4)教材・資料作成 担当教員の助言を受け思春期教育にて活用する教材・資料を作成する。</p>	演習 ディスカッション	予習:プレゼンテーションの準備をする。 復習:学んだ点・気づいた点をまとめる。	
29	<p>テーマ:思春期の健康支援 (古賀玉緒 山田恵)</p> <p>5)思春期健康教育の実際 思春期健康教育を実施する。</p>	演習 ディスカッション	予習:プレゼンテーションの準備をする。 復習:学んだ点・気づいた点をまとめる。	
30	<p>テーマ:受胎調節の諸問題 (古賀玉緒)</p> <p>受胎調節に関する基本的知識や保健指導の方法に関する理解を確認する。</p>	小テスト	予習・復習:該当部分について学習を進める。	
理解に必要な予備知識や技能	これまでの学習を復習し、実習経験などをふまえて企画書・指導案の作成、健康教育の実施に活かしてください。			
テキスト	助産学講座3 基礎助産学[3] 母子の健康科学 医学書院 助産学講座5 助産診断・技術学 1 我部山キヨ子他編 医学書院			

参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて参考図書の提示や資料を配布します。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	個人ワーク、グループワークを活かし、学習を深めましょう。 演習では、身だしなみを整えたうえで臨んで下さい。また、演習の準備・後片付けも自主的に行ってください。 感染予防ガイドラインを遵守し感染予防に努めましょう。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	評価は、小テスト、レポート(学習課題参照)、企画書などの記録物、技術チェック、演習参加状況などにより総合的に判断します。 なお、小テストは採点後に解説し、レポート等の提出物については適宜フィードバックやコメントを提示して返却します。

